

中部地方		まずは「1つ星」で無理のない セキュリティ対策の取り組みを推進
宣言タイプ	★	
業種	製造業	
従業員規模	6~20名	
業務のIT依存度	2	岐阜工業株式会社

きっかけ

IT導入補助金の申請要件になっていることでSECURITY ACTION制度を知り、製造図面など機密情報の外部漏えい対策に役立つと考え、SECURITY ACTIONの宣言を決めた。

効果

普段あまり意識せずに行っていることが、SECURITY ACTIONの「一つ星」で定められている「情報セキュリティ5か条」に該当する基本的な取り組みであることがわかり、さらに現状で十分ではない対策についても認識することができた。

工夫

- パソコンを使用できる場所を限定し、目に見える安心感のため、あえて有線LANを使用。
- USBのウイルス対策に不安があるため、図面の受渡しにはウイルス対策を実施しているメールを使用。
- コンピュータの運用・保守の委託先が遠隔監視システムでセキュリティ情報を共有し、問題発生時にすぐに対応してもらえる仕組みを構築。
- 社内が無になる時間帯は、セキュリティ会社と契約して物理的な管理を徹底。

■企業紹介

商業施設・公共施設・オフィス・住宅・工場などの内装に使われるスチール・ステンレス・アルミなどの別注金物を製作しており、長年における金属加工のノウハウを活かし、お客様の幅広いご要望に答えている。

経営者のコメント

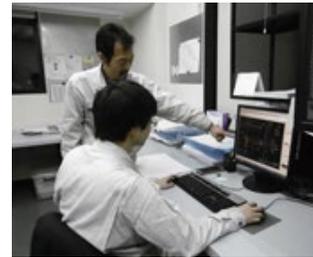
■経営者のコメント

セキュリティ対策の効果は、平時には実感しにくいですが、情報漏えいなどのセキュリティ事故が発生した場合に備える保険のようなものと考えている。そのため、経営や業務との兼ね合いを見ながら、無理のない範囲で時間や費用などのリソースを確保し、対策を進めたい。



■今後の課題

- 不正アクセスの検知・防御などの機能を持つUTMを設置して、ネットワークの入り口対策を強化したい。
- サイバー攻撃の被害に備え、「損害賠償費用」や業務停止中の「営業継続費用」を補償できるサイバー保険に加入することを検討したい。



対策のポイント

チェック

「情報セキュリティ5か条」の内容は、日頃から行っている対策に近かったため、まずは一つ星を選んだ。自社にとって情報セキュリティポリシーの策定は次なるステップと判断。

宣言

経営者自身が情報セキュリティ5か条の内容に照らし合わせる形で、自社の取り組みを確認し、SECURITY ACTIONを宣言した。

宣言後

SECURITY ACTION宣言をしたことをSNSなどで公開して、情報セキュリティへの取り組み姿勢をアピールしたい。